

協会ニュース

2010年12月9日

中国地区品質経営協会
広島市西区横川町3丁目5番9号(世良ビル404号)
TEL(082)532-6844 FAX(082)532-6845
e-mail; qmac@a1.mbn.or.jp
URL; http://qmac.jp/

2010年度シンポジウム 組織活性化・人材育成

- ◆ 日 時： 2010年12月9日(金) 13:30～17:00
- ◆ 会 場： 広島商工会議所 101会議室
- ◆ 出 席： 209名 24社・官・学

人材育成で重要なのは、製造業に限らず流通業でも接客業でもいかなる業界でも、そこで働く人々が自分の業務にやりがいを感じて、自己啓発に前向きに取り組むことだと考えます。

この度、均等推進企業表彰 厚生労働大臣優良賞を受賞した株式会社イズミ様、ファミリー・フレンドリー企業表彰 厚生労働大臣優良賞を受賞した株式会社サタケ様をお招きし、「モチベーションを高める仕掛けづくり」をテーマにしたシンポジウムを、平成22年12月9日、広島商工会議所において、209名の参加者のもと盛大に開催しました。

最初に「どうすれば、自分は輝くのか」～小売業における人材育成～ と題し、株式会社イズミの 脇坂 徳男氏にご講演頂きました。企業が求める人物像は、「変化」に対応できる人物として ①自立 ②好奇心(気づき力 ⇒ 感性) ③挑戦 の3つの切り口でお話を聞かせていただきました。また、感謝の言葉・「ありがとう」の最大のものが、両親に「産んでくれてありがとう」と言えることだと、大変興味深いご講演でした。

次に、「不可能はない」～サタケ人事部の挑戦～ と題し、株式会社サタケの 木谷 博郁氏にご講演頂きました。応募者に求めるものは、①コミュニケーション ②創造力(気のつく人になる、好奇心を持つ) ③挑戦(自ら進んで行動する)の3つの切り口でお話を聞かせていただきました。また、サタケ精神として社員に求めることとして ①不可能はない・ネバーギブアップ ②謙虚である・威張ると裸の王様になる ③気のつく人になる・気がきく、今より良くすることを常に考えられる人 と実例でご紹介いただきました。大変ユーモアのあるご講演でした。

講演の後、広島工業大学の 久保田 洋志教授をコーディネーターとしてパネルディスカッションが開催されました。会場からの質問に対し、パネリストが回答することで、講演内容の深掘りが行われ、久保田教授による解説とまとめが加わり、より深い理解を得る事が出来ました。

アンケート結果でも、参加者の理解度は高く、大変参考になったとの声が数多く聞かれ、非常に有意義なシンポジウムとなりました。



広島工業大学 久保田教授



(株)イズミ 脇坂部長



(株)サタケ 木谷部長



パネルディスカッション風景

イズミからは脇坂氏の代わりに
村川 吉郎氏が参加



会場の様子
会場満席の参加を
いただきました